



JQA-3208

—デジタル時代の表面処理総合技術カンパニー—



2010年5月号

NO-56

株式会社 ヒキフネ
東京都葛飾区東四つ木 2-4-12



【ご挨拶】

大型連休も終わり、気候も本来の季節となりました。
暑くも、寒くもない気持ちの良い春の風が本当に心地よい今日この頃です。
当社は今月が決算月ですが、ゴールデンウィーク明けから受注も増え始め、部署によっては休日対応をするほどになりました。まだまだ予断は許せない状況には違いありませんが、ほっと一息といったところです。当社は業界の中でも装飾関連、機能関連、精密関連いずれの生産キャパも十分にあります。これは当社のひとつの強みでもあります。
いつでも、お気軽にご相談ください。

専務取締役 石川英孝

【トピックス】

—展示会に出展します—

今年も「第14回 機械要素技術展」に出展します。

6月23日(水) ～ 25日(金)

東京ビッグサイト 東4ホール

株ヒキフネ 【葛飾区内】(共同出展)

小間番号 47-18

本年は「葛飾区」のブースでの出展です。ニッケルフリーめっき各種、環境対応めっき各種を展示予定です。是非お気軽にお立ち寄りください。

皆様のご意見をお聞かせください(ご意見、クレームなんでも結構です)

ヒキフネのバレルめっき

バレル (barrel) という言葉の意味を英語辞書で調べてみると、胴のふくれた『たる』となっています。バレルめっきとは、このような容器の中に品物を入れて回転させながら、電気めっきをする方法を言います。バレルを行う場合、電流分布、ころがり混合効果、通電状態などを十分考慮に入れまないと、めっき膜厚バラツキに大きな違いが生じますし、その結果から品質レベルの低い、俗にいう、めっきが付いていけばよい『ガラめっき』というイメージが定着し、大量生産・低コスト・低品質と勘違いされていた時もありますが、当社のバレルめっき部門は機能部品を主体として高品質のめっきを行っています。変形、重なりがなく、線バネ等については、絡まりにくいバレルを確立し大量生産にも適しています。

代表的なめっきは金めっき・ニッケルめっき・銀めっき・銅めっき・3価クロムめっき・ユリジウムB (ニッケルフリーめっき) などがあります。

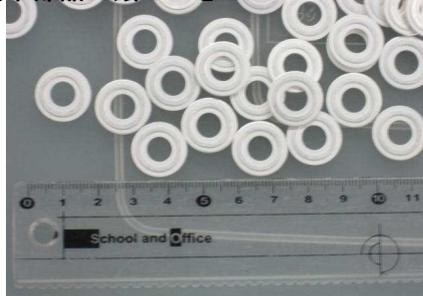
携帯部品の3価クロム



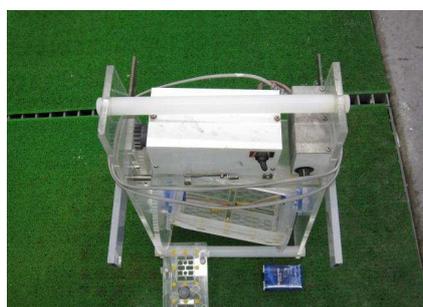
電子部品接点に金めっき



自動車部品に銀めっき



自動車部品にニッケル厚付けめっき



バレルは各種品物に応じ選定します。試作等も写真のようなバレルで行えます。



各バレルは電流をモニタリングし、チェックしています。

【連絡先】

第一工場営業部：笹島・石川

F P 部：国井・上田

技術部：小林・吉野

TEL：03-3696-1981

TEL：同上

TEL：同上

FAX：03-3696-4511

FAX：03-3696-1973

FAX：03-3692-9178